

5. 論文リスト

1. 論文誌

河合 栄治, 門林 雄基, 山口 英. ネットワークサーバにおける多重化 I/O の実行間隔制御による性能向上手法 (掲載予定). 情報処理学会論文誌, 2004.

河合 栄治, 門林 雄基, 山口 英. ネットワークプロセッサ技術の研究開発動向 (掲載予定). 情報処理学会論文誌 コンピューティングシステム, 2003.

河合 栄治, 白波瀬 章, 塚田 清志, 山口 英. 商用 www サービスの IPv6 への現実的な移行手法. 情報処理学会論文誌, 44 (3) :742-750, March 2003.

和泉 順子, 森島 直人, 砂原 秀樹. ユビキタス環境におけるネットワーク資源提供のためのサービスモデルの提案 (掲載予定). 電気情報通信学会和文論文誌 D-I, April 2004.

垣内 正年, 森島 直人, 砂原 秀樹. 仮想包囲矩形に基づくパラメータフィルタの設計と実装 (掲載予定). 電子情報通信学会和文論文誌 D-I, April 2004.

平野 学, 木村 泰司, 山口 英: 「IPsec と IKE を用いたユーザアクセス制御の枠組みの提案と WWW サーバへの適用」, 情報処理学会論文誌, Vol. 44, No. 9, pp. 2344-2352, 2003 年 9 月.

中山 貴夫, 中村 豊, 砂原 秀樹, :Ipv6 環境を考慮した WWW ベンチマークシステム, 電子情報通信学会 (インターネットアーキテクチャ技術論文特集) B Vol. J86-B No. 8 pp. 1515-1522, 2003. 8,

Toshinori Takai, Hiroyuki Seki, Youhei Fujinaka and Yuichi Kaji:
"Layered Transducing Term Rewriting System and Its Recognizability Preserving Property,"
IEICE Transactions on Informatin Systems, E86-D, 2, pp. 285-295
(February 2003).

Daisuke Ikegami and Yuichi Kaji:
"Maximum Likelihood Decoding for Linear Block Codes Using Grobner Bases,"
IEICE Transactions on Fundamentals of Electronics, Communications and Computer Sciences, E86-A, 3, pp. 643-651 (March 2003).

北川 隆, 岡 博文, 楫 勇一:

"大学における講義評価のための匿名アンケートプロトコルとその試作",
情報処理学会論文誌, 44 (9), pp. 2353-2362 (September 2003).

Toshiyuki Ishida and Yuichi Kaji:

"A Call-by-Need Recursive Algorithm for the LogMAP Decoding of a
Binary Linear Block Code,"
IEICE Transactions on Fundamentals of Electronics, Communications
and Computer Sciences, E86-A, to appear.

Toshinori Takai, Yuichi Kaji and Hiroyuki Seki:

"Right-Linear Finite Path Overlapping Rewrite Systems Effectively
Preserves Recognizability," *Scientiae Mathematicae Japonicae*, to appear.

2. 国際会議

Yuichi Kaji and Daisuke Ikegami:

"Decoding Linear Block Codes Using the Ordered-Statistics and the MLD
Techniques,"
Proceedings of the 2002 IEEE International Symposium on Information
Theory, Lausanne, Switzerland, p. 144 (June 2002).

Eiji Kawai, Youki Kadobayashi, and Suguru Yamaguchi. Efficient Network
I/O Polling with Fine-Grained Interval Control. In Proceedings of
International Conference on Communication, Internet, and Information
Technology (CIIT 2003)], Scottsdale, AZ, USA, November 2003.

Eiji Kawai, Akira Shirahase, Kiyoshi Tsukada, and Suguru
Yamaguchi. Practical Migration Strategy to IPv6 for Enterprise Web
Services. In Proceedings of The 11th International World Wide Web
Conference, May 2002.

Masatoshi KAKIUCHI, Naoto MORISHIMA, Yutaka NAKAMURA, Kazutoshi
FUJIKAWA, and Hideki SUNAHARA. KUPF: 2-Phase Selection Model of
Classification Records. In Symposium on Applications and the Internet
Workshops, pages 27-31, Orlando, Florida, United States, January 2003.

Masashi Eto, Youki Kadobayashi, and Suguru Yamaguchi, "Improvement
of Consistency among AS policies on IRR Database", Proc. TERENA
Networking Conference 2003, May 2003.

Takashi Kobayashi, Masataka Kanamori, and Suguru Yamaguchi,
"The Implementation of Intrusion Detection System Focused on
Port Violation", Proc. The 3rd International Symposium on
Communications and Information Technologies (ISCIT2003),
September 2003.

Masataka Kanamori, Takashi Kobayashi, and Suguru Yamaguchi,
"A Forensic Analysis with Records of Address Mapping",
Proc. The 3rd International Symposium on Communications and
Information Technologies (ISCIT2003), September 2003.

Takao Nakayama, Yutaka Nakamura, and Hideki Sunahara. "A WWW Server
Benchmark System in IPv6 Environment". In proceedings of 2003 Symposium
on Applications and the Internet Workshops, pp258-261, Jan 2003.

Hiroshi Arikawa, Kazutoshi Fujikawa, Hideki Sunahara, "A Node Selection
Mechanism based on the Node Usage Pattern on Campus Grid
2003 IEEE Pacific Rim Conference on Communications Computers and Signal
Processing (PACRIM'03) Vol. 1 pp. 217-220, University of Victoria, Victoria,
B. C., Canada, Aug. 2003,

Daisuke Ikegami and Yuichi Kaji:
"The Soft-Decision MLD of Linear Block Codes, Integer Programming and
the Grobner Bases,"
Proceedings of the 2002 IEEE International Symposium on Information
Theory, Lausanne, Switzerland, p. 316 (June 2002).

Toshinori Takai, Hiroyuki Seki, Youhei Fujinaka and Yuichi Kaji:
"Layered Transducing Term Rewriting System and Its Recognizability
Preserving Property,"
Proceedings of the 13th International Conference on Rewriting
Techniques and Applications, Copenhagen, Denmark, Lecture Notes in
Computer Science, 2378, pp. 98-113 (July 2002).

Takashi Kitagawa, Hirofumi Oka and Yuichi Kaji:
"An Anonymous Questionnaire System for Rating Faculty Courses in
Universities,"
Proceedings of the 2002 International Symposium on Information Theory
and Its Applications, Xi'an, China, pp. 559-562 (October 2002).

Ako Suzuki and Yuichi Kaji:
"Detailed Classification of Non-Malleability of Public-Key

Cryptosystems,”
Proceedings of the 2002 International Symposium on Information Theory
and Its Applications, Xi'an, China, pp. 747-750 (October 2002).

Ryo Nojima and Yuichi Kaji:
"Using Trapdoor Permutations in a Complete Subtree Method,"
Proceedings of the Ninth International Conference on Distributed
Multimedia Systems, Miami, Florida, pp. 691-697 (September 2003).

3. 研究会

砂原 秀樹, 植原 啓介, :インターネット自動車社会システムへの挑戦—
Internet ITS から Internet AutoMobility へ—, 電子情報通信学会技術研究報告
書 IN2002. 190, IA2002-46 pp. 43-46, Feb. 2003.

河合 栄治, 門林 雄基, 山口 英. ネットワークプロセッサ技術に関するサー
ベイ. IA 研究会. 電子情報通信学会, May 2003.

河合 栄治, 門林 雄基, 山口 英. 多重化 I/O の実行間隔制御におけるスケ
ジュール操作による確定的なプロセッサ利用の実現. システムソフトウェアと
オペレーティングシステム研究会. 情報処理学会, May 2003.

河合 栄治, 門林 雄基, 山口 英. 多重化 I/O の実行間隔制御による効率化手
法. プログラミングおよび応用のシステムに関するワークショップ
(SPA2003). 日本ソフトウェア科学会, March 2003.

河合 栄治, 白波瀬 章, 塚田 清志, 山口 英. 商用 WWW サービスの IPv6 環境移
行技術の研究. 情報処理学会 マルチメディア通信と分散処理研究会, March
2002.

垣内 正年, 森島 直人, 宇田 仁, 中村 豊, 砂原 秀樹. 汎用的なパラメータ
フィルタの設計と実装. 電子情報通信学会技術研究報告], volume 102, pages
7-14, June 2002.

垣内 正年, 森島 直人, 砂原 秀樹. KUPF フレームワークの実装と応用. 第 31
回分散システム/インターネット運用技術研究会, November 2003.

寺田 直美, 中山 貴夫, 中村 豊, 砂原 秀樹, :
ストリーミング配信サーバにおける管理支援システムの設計, インターネット
コンファレンス 2002 論文集 (Work in Progress) pp. 118, Dec 2002.

寺田 直美, 中山 貴夫, 中村 豊, 砂原 秀樹, :
ストリーミング配信サーバにおける管理支援システムの設計,
電子情報通信学会技術研究報告 Vol. 102 No. 497 pp. 13-18, Dec 2002.

和泉 順子, 森島 直人, 砂原 秀樹. ユビキタス環境におけるネットワーク資源提供モデルの提案. 電気情報通信学会 情報セキュリティ研究会 (ISEC), pages 51-58, 山形県, July 2003.

和泉 順子, 森島 直人, 砂原 秀樹, :ユビキタス環境におけるネットワーク資源提供モデルの提案, 電子情報通信学会技術研究報告 ISEC2003-37 pp. 51-57, 2003. 7.

下條 敏男, 新 麗, 新 善文, 門林 雄基, 山口 英:
「ネットワークのコンフィグレーションの高度化に関する考察と一提案」,
情報処理学会研究報告, Vol. 2003, No. 38, 2003-DSM-29, pp. 37-43, 2003年4月.

高橋 裕樹, オマール イスマイル, 門林 雄基, 山口 英:
「クロスサイトスクリプティング脆弱性の自動判定・収集システムの提案と実装」,
電子情報通信学会技術研究報告, Vol. 103, No. 62, IA2003-6, pp. 31-36, 2003年5月.

齊藤 潤, 奥田 剛, 横山 輝明, 山口 英: 「親密度の高い発信者からの呼のみを着信させる VoIP 通信システムの提案と実装」, 電子情報通信学会技術研究報告, Vol. 103, No. 62, IA2003-8, pp. 43-48, 2003年5月.

平井 貴浩, 木村 泰司, 奥田 剛, 山口 英:
「PKI 技術を用いたストリーミング受信権限管理システム」,
情報処理学会, マルチメディア、分散、協調とモバイル (DICOM02003) シンポジウム論文集, pp. 165-168, 2003年6月.

大江将史, 樫山寛章, 門林雄基: 「階層型 IP トレースバック機構の評価」,
電子情報通信学会技術報告, Vol. 103, No. 173, IA2003-21, 2003年7月.

蟻川 浩, 砂原 秀樹, : Campus Grid における負荷状況を考慮したノードの選抜方法, 情報処理学会 研究報告 (HPC) Vol. 91 No. 29 pp. 167-172, Aug 2002,

菊地 高広, 野呂 正明, 砂原 秀樹, 下條 真司, :
インターネットにおけるライフラインの実現,
インターネットコンファレンス 2002 論文集 (Work in Progress) pp. 116, Oct 2002.

森部 博貴, 中村 豊, 藤川 和利, 砂原 秀樹, :
インターネット上を移動するサービスデータベースを用いたノード・サービス
探索機構, インターネットコンファレンス 2002 論文集 (Work in Progress)
pp. 117, Oct 2002.

森部 博貴, 中村 豊, 藤川 和利, 砂原 秀樹, :インターネット上を移動するサ
ービスデータベースによるノード・サービス探索機構, 情報処理学会研究報告書
Vol. 2002 No. 118 pp. 19-24, Dec 2002.

佐藤 純次, 河合 栄治, 中村 豊, 藤川 和利, 砂原 秀樹, :
リモート・デバイス利用に関する汎用的なフレームワークの設計と実装,
情報処理学会研究報告書, Feb 2003.

千葉 周一郎, : Mobile Ad Hoc Network における名前解決手法に関する研究,
インターネットコンファレンス 2002 論文集 (Work in Progress) pp. 119, Oct
2002.

戸辺 論, 羽田 久一, 川喜田 佑介, 砂原 秀樹, :
インターネットを利用した GNSS 誤差補正情報配信システムの設計,
インターネットコンファレンス 2002 論文集 pp. 79-88, Oct 2002.

佐藤 彩子, 河合 栄治, 藤川 和利, 砂原 秀樹, : 個人の知識情報を対象とし
た情報発信・流通モデルの提案, 電子情報通信学会 データ工学ワークショッ
プ (DEWS2003), Mar 2003.

広瀬 崇宏, 河合 栄治, 中村 豊, 藤川 和利, 砂原 秀樹, :USB ドライバスタッ
クを拡張したモートデバイス利用方式, 情報処理学会研究報告 2003-OS-93
pp. 41-48, 2003. 5. 8,

赤木 永治, 中村 豊, 藤川 和利, 砂原 秀樹, :動的ノード構成変化に適応した
負荷分散可能な OS の提案, 情報処理学会研究報告 2003-OS-93 pp. 1-8, 2003. 5. 8.

千葉 周一郎, 中村 豊, 藤川 和利, 砂原 秀樹, :Mobile Ad-hoc Network にお
ける名前解決手法に関する研究, マルチメディア, 分散, 協調とモバイル (DICOMO
2003) シンポジウム pp. 621-624, 2003. 6.

新井 イスマイル, 和泉 順子, 中村 豊, 藤川 和利, 砂原 秀樹, :携帯情報端
末における XML 代理サーバによる属性情報管理機構の提案, マルチメディア,
分散, 協調とモバイル (DICOMO 2003) シンポジウム pp. 769-772, 2003. 6.

市川 本浩, 赤木 永治, 新井 イスマイル, 中村 豊, 砂原 秀樹, :ボランティアによる運用を考慮した簡便で可能性の高い認証管理ゲートウェイシステムの開発, マルチメディア, 分散, 協調とモバイル (DICO MO 2003) シンポジウム pp. 33-36, 2003. 6.

Toshiyuki Ishida and Yuichi Kaji:

"Employing the Ordered Statistics Decoding in the Reddy-Robinson Algorithm for Product Codes,"

第 25 回情報理論とその応用シンポジウム, pp. 7-10 (December 2002).

Daisuke Ikegami and Yuichi Kaji:

"Sub-Optimum Soft-Decision Decoding for Linear Block Codes Using Grobner Bases,"

第 25 回情報理論とその応用シンポジウム, pp. 15-18 (December 2002).

野島良, 楫勇一:"落とし戸付き一方向性関数を利用した木構造鍵管理方式", 2003 年暗号と情報セキュリティシンポジウム, 3B-4, pp. 131-136 (January 2003).

田口大悟, 細見格, 中江政行, 関浩之, 楫勇一, 高田喜朗, 山田敬嗣:

"ユビキタスサービス基盤 (5) ---情報流通モデル",

第 2 回情報科学技術フォーラム (FIT2003), M-136 (September 2003).

田口大悟, 野田潤, 楫勇一, 山田敬嗣:

"ユビキタスサービス基盤 (6) ---ユビキタス情報の分散管理",

第 2 回情報科学技術フォーラム (FIT2003), M-137 (September 2003).

久保雅洋, 楫勇一:

"印刷文書に対するタイムスタンプシステム---2 次元バーコード, インターネットを利用した簡便な方式,"

コンピュータセキュリティシンポジウム 2003, pp. 61-66 (October 2003).

野島良, 楫勇一:

"攻撃者の能力に制約がある場合の木構造鍵管理方式,"

コンピュータセキュリティシンポジウム 2003, pp. 289-294 (October 2003).

4. 特許出願

楫 勇一, 北川 隆, 岡 博文:

"回答収集システム, 回答収集方法, サーバ装置, コンピュータをサーバ装置として機能させるためのプログラム及びそのプログラムを記録するコンピュー

夕で読み取り可能な記録媒体”，特願 2002-091392, 2002 年 3 月出願, 2003 年 11 月公開.

田口 大悟, 関 浩之, 細見 格, 中江 政行, 楫 勇一, 高田 喜朗:
”データ管理装置及びデータ管理プログラム”,
特願 2002-158577, 2002 年 5 月提出.

楫 勇一, 田口 大悟, 野田 潤:
”デジタル情報の流通制御方法”, 特願 2003-131005, 2003 年 5 月出願.